

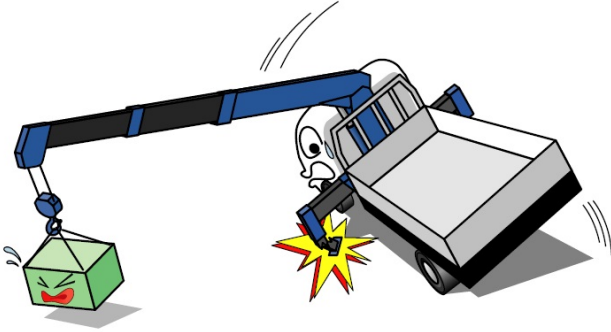
事故事例

カーゴクレーンの転倒・折損事故

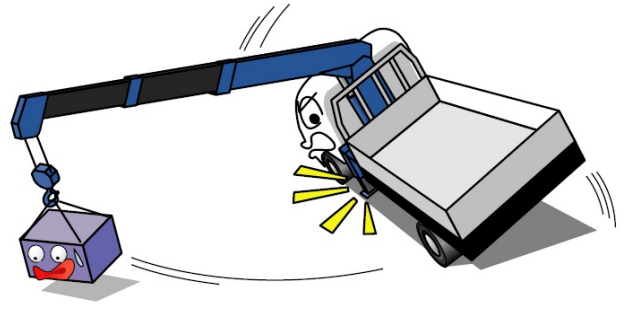
カーゴクレーン

事故発生状況

荷台の荷物をつり上げ、ブーム伏せ中、アウトリガが折損した。



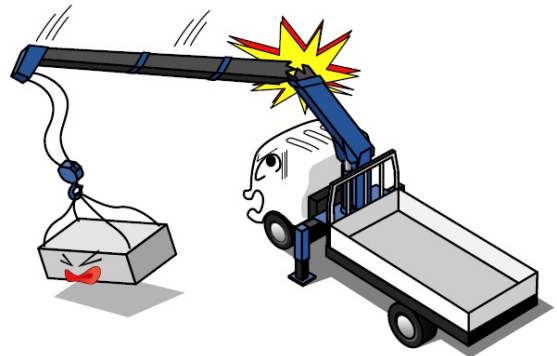
アウトリガを最小張出で設置し、荷台の荷物をつり上げ後方から側方へ旋回したところ転倒した。



原因

定格総荷重を超える作業を行ったため。

荷物をつり上げ中に、ブームが折損した。



対策



定格総荷重を超える作業は行わない。



アウトリガ張出幅や旋回方向で、定格総荷重は変化します。

■側方および後方領域のつり上げ荷重は「定格総荷重表」の値を超えてはいけません。

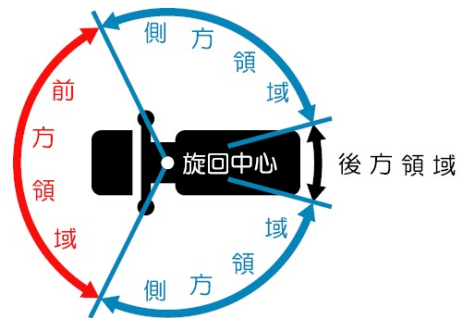
なお側方は後方に比べ、機械の安定が悪くなっていますので、後方から側方へ旋回する時は、つり荷が荷台の外に出た時点で地面に近いところまで降ろしてから旋回しましょう。

■前方領域のつり上げ荷重は定格総荷重の値の 1/4(25%) を超えてはいけません。

■アウトリガは最大に張り出して設置してください。

やむをえず中間張出または最小張出の時は、次のことを守ってください。

・最小張出時の性能で作業を行う。 ・使用可能なブーム長さまでで作業を行う。



上記を守らないと機械が転倒または損傷して重大な事故になります。